

二〇一〇年、「国鉄闘争の火を消すな」と国鉄闘争全国運動を立ち上げ、一昨年には準備会から国鉄闘争全国運動・関西として新たな一歩を踏みだしました。

一九八七年二月十六日、国鉄分割・民営化で七六二八人の国鉄労働者にJRへの不採用通知が出さ

れてから、二九年を迎えます。国鉄分割・民営化に反対する組合に所属していた者を狙いうちにした事実上の指名解雇に対し、国鉄労働者一〇四七名が「解雇撤回・原職復帰」を求めて三〇年近く闘い抜いてきました。昨年六月三〇日、動労

千葉の鉄建公団訴訟で最高裁は「JR採用候補者名簿が不当労働行為意思のもとにつくられた」と明確に認定しました。司法の分厚い壁について風穴をあけたのです。新たな解雇撤回・原職復帰闘争の開始です。安倍政権は、昨年の安保法制の強行や派遣法の全面解禁に続き、残業代ゼロ法や解雇の金銭解決制度を画策しています。国鉄分割・民営化以来の大転換です。戦争・改憲と労働法制大改悪に立ち向かい、国鉄闘争の勝利と闘う労働組合の再生へ、関西国鉄集会に結集しよう！

ピョンヤン宣言のすみやかな履行と日朝国交正常化の早期実現！！

## 日朝友好（西・港・大正）新春の集い

日時：2016年2月19日（金）18：30～

場所：港区民センター 大ホール

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！